

女子の身体的理想像に関する研究 (その3)

——胴体のくびれかたと美しさとの関係——

和 泉 貞 男

I 研究目的

女子の身体的諸条の中で、重要なものの一つである「美しさ」をとりあげ、主として後天的な影響に左右されると考えられる「くびれかた」の面について、科学的、教育的に分析し、わが国青年女子の身体的理想像を求めるための資料を得ようとするものである。

II 研究方法

第1報¹⁾においては、「ローレル氏身体充実指数と美しさとの関係」を、第2報²⁾においては、「上肢および下肢の幅育と美しさとの関係について」を発表したが、今回は、「胴体のくびれ方と美しさとの関係」について発表することとした。

研究の方法はおおむね第1報、第2報の通りであるが、研究の手順等を概説すれば次のようになる。

1) アンケート用紙の作成について

① アンケート用紙にのせたモデルは、第1報を作る時に用いた写真像を再び使用し、それを根拠にして作ったものであるが、第1報の時のように、写真像をそのままトールスして得たものではなく、統計的に大きさを割り出して作った仮空の像であった。

② 昭和41年度に撮影した東京女子体育大学の2年生97名の写真像を、側面及び後面について、ウエストの幅、ヒップの幅、ウエストの位置をそれぞれ計測し、その平均値を算出した。その計測値は第1表の通りであった。

第1表 ウエスト幅、ヒップ幅の計測値 $N = 83$

(単位 mm)

部位 方向 計測値 M σ	腰部最小幅 (ウエスト幅)				腰部最大幅 (ヒップ幅)			
	側面図		後面図		側面図		後面図	
	写真計測値	実物換算値	写真計測値	実物換算値	写真計測値	実物換算値	写真計測値	実物換算値
M	12.40	186.00	16.00	240.00	16.00	240.00	22.00	330.00
σ	1.00	15.00	0.90	13.50	0.90	13.50	0.98	14.70

注 1. 実物換算値は写真計測値の約15倍。

2. 身長は約157cmとした。

- 1) 和泉貞男:「女子の身体的理想像に関する研究」(その1) 全身並びに下腿の幅高と美しさとの関係について、東京女子体育大学紀要第2号, 1967.
- 2) 和泉貞男:「女子の身体的理想像に関する研究」(その2) 上肢及び下肢の幅育と美しさとの関係について、東京女子体育大学紀要第3号, 1968.

③ モデルの原型をきめるために、まず身長を 158 cm とし、ヒップ幅を写真での平均値の大きさ（側方 16 mm，後方 22 mm）に一定した。次にウエスト幅の 1σ （側，後方共 1 mm）ずつに増減し，側後それぞれ 5 個ずつのモデルを作った。この時，本学学生が一般の女子より幅育が大きいことを考慮し，基点をくびれ方の大きい方（ウエスト幅の小さい方）へ移動した。

④ くびれの高さについては，前記の 97 名の写真像の中での平均的な高さを中央にし，くびれの位置の高いものを上段に，またくびれの位置の低いものを上段にして計三段のモデルを作った。

以上のようにして，側方 15 個，後方 15 個，計 30 個のモデルを作り配列した。

本研究に用いたモデルのウエスト幅，ヒップ幅，及びくびれ指数 $\left(\frac{\text{ウエスト幅}}{\text{ヒップ幅}} \times 100\right)$ は第 2 表の通りであった。

2) 美しさの評価について

① モデルの美しさ进行评估するとき，評価をより客観化するために，出来るだけ多くの観察者に評価して貰うこととし，また観察者の性や年齢によって評価のしかたに違いがあるか否かをしらべてみた。

観察者の人数を示すと，第 3 表のようになった。

② 評価の方法としては，観察者のアンケート用紙の側面図，後面図のそれぞれに，各モデル毎にたておよびよこで順位をつけてもらい，それを点数化することとした。すなわち，たてでは 1 位を 5 点，2 位を 3 点，3 位を 1 点とし，よこでは，1 位 5 点，2 位 4 点，3 位 3 点，4 位 2 点，5 位 1 点とした。

③ 各評点と，その評点を与えた観察者数とを乗じて得た積を合して，それぞれのモデルの合計点数を算出し，平均値に換算して順位を与えた。

第 2 表 モデルの大きさ

側 面 の モ デ ル				後 面 の モ デ ル			
	ウエスト幅 (cm)	ヒップ幅 (cm)	くびれ指数		ウエスト幅 (cm)	ヒップ幅 (cm)	くびれ指数
A ₁ B ₁ C ₁	0.8(12.03)	1.6(24.06)	200	D ₁ E ₁ F ₁	1.36(20.45)	2.2(33.09)	161
A ₂ B ₂ C ₂	0.9(13.54)	1.6(24.06)	178	D ₂ E ₂ F ₂	1.40(21.06)	2.2(33.09)	157
A ₃ B ₃ C ₃	1.0(15.04)	1.6(24.06)	160	D ₃ E ₃ F ₃	1.46(21.96)	2.2(33.09)	150
A ₄ B ₄ C ₄	1.1(16.54)	1.6(24.06)	145	D ₄ E ₄ F ₄	1.50(22.56)	2.2(33.09)	147
A ₅ B ₅ C ₅	1.2(18.05)	1.6(24.06)	133	D ₅ E ₅ F ₅	1.56(23.46)	2.2(33.09)	141

註. () 内は実物換算値

第 3 表 観 察 者 の 人 数

	10 代	20 代	30 代	計
男	135	127	57	319
女	145	96	67	308
計	280	223	124	627

Ⅲ 研究結果

1] 観察者の性別、年齢別にみたくびれ方の美しさの順位について

アンケート用紙を側面図、後面図の別に集計し、観察者の性別、年齢別にくびれ方の美しさの順位をつけてみたところ、第4表、第1図および第2図のようになった。

① 側面図について

① 観察者 10 代の男子 135 人の評価では、15 個のモデル中、 B_2 が 1 位 (7.7 点)、 B_1 が 2 位 (7.3 点)、 A_3 が 3 位 (7.2 点) であり、最下位は A_5 (3.1 点) であった。

② 観察者 10 代の女子 145 人の評価では、 B_2 が 1 位、 C_3 が 2 位、 A_2 が 3 位であり、最下位は A_5 であって、男子の観察者とほぼ同様の評点であった。

③ 観察者 20 代の男子 127 人の評価においては、 B_2 が 1 位、 B_1 が 2 位、 A_3 が最下位であった。

④ 観察者 20 代の女子 96 人の評価では、 A_1 が 1 位で、以下 B_2 、 B_4 の順であった。

⑤ 観察者 30 代の男子 57 人の評価では、 B_1 が 1 位、 B_2 が 2 位、 C_2 と C_3 が 3 位で、 A_5 が最下位であった。

⑥ 観察者 30 代の女子 67 人の評価においては、 B_1 と B_2 が同点で 1 位、 B_4 が 3 位であった。最下位はやはり A_5 であった。

以上の評点を合計してみると、 B_2 が 1 位 (46.3 点)、 B_1 が 2 位 (44.5 点)、 A_2 が 3 位 (42.7 点) であり、 A_5 が最下位 (18.8 点) であった。

モデル B_2 は 3 段 5 列に並べた 15 個のモデルの中で、中段のやや左よりのモデルであり、どちらかというくびれ方がやや大きく、またくびれの高さが中位のモデルであった。

② 後面図について

① 観察者 10 代の男子においては、 E_2 が 1 位 (7.5 点)、 F_2 と F_3 が 2 位 (7.4 点) であり、 D_5 が最下位 (3.6 点) であった。

② 観察者 10 代の女子においては、 F_2 が 1 位、 E_3 が 2 位、 E_2 が 3 位であった。

③ 観察者 20 代の男子においては、 E_3 が 1 位、 E_2 が 2 位、 F_2 が 3 位であった。

④ 観察者 20 代の女子においては、 E_2 が抜群で 1 位 (8.1 点)、 E_3 が 2 位、 F_3 が 3 位であった。

⑤ 観察者 30 代の男子においては、 E_2 が 1 位、 E_1 と F_3 が 2 位であった。

⑥ 観察者 30 代の女子においては、 E_2 と E_3 とがともに 1 位、 F_2 が 3 位であった。

以上の評点を合計すると、後面図においては、モデル E_2 が 45.4 点で第 1 位となった。このモデルは、側面図の B_2 と同様、くびれ方がやや大きく、くびれの高さが中位のモデルであった。

2] χ^2 テストによる観察者の性、年齢と美しさの評価との関連の有無の検定

前述のごとく、観察者の性や年齢によって、くびれ方の美しさの評価にある程度の差がみられること、言いかえるならば観察者の性、年齢と美しさの評価との間に何らかの関連があることがわかったが、果してこの事実が統計的に意味があるか否かを χ^2 テストによって検定してみた。

① 観察者の性と美しさの評価との関連

第 4 表 観察者の年令別、性別による評価の順位（くびれ方の美しさ）（1）

S. 43. 9. 10

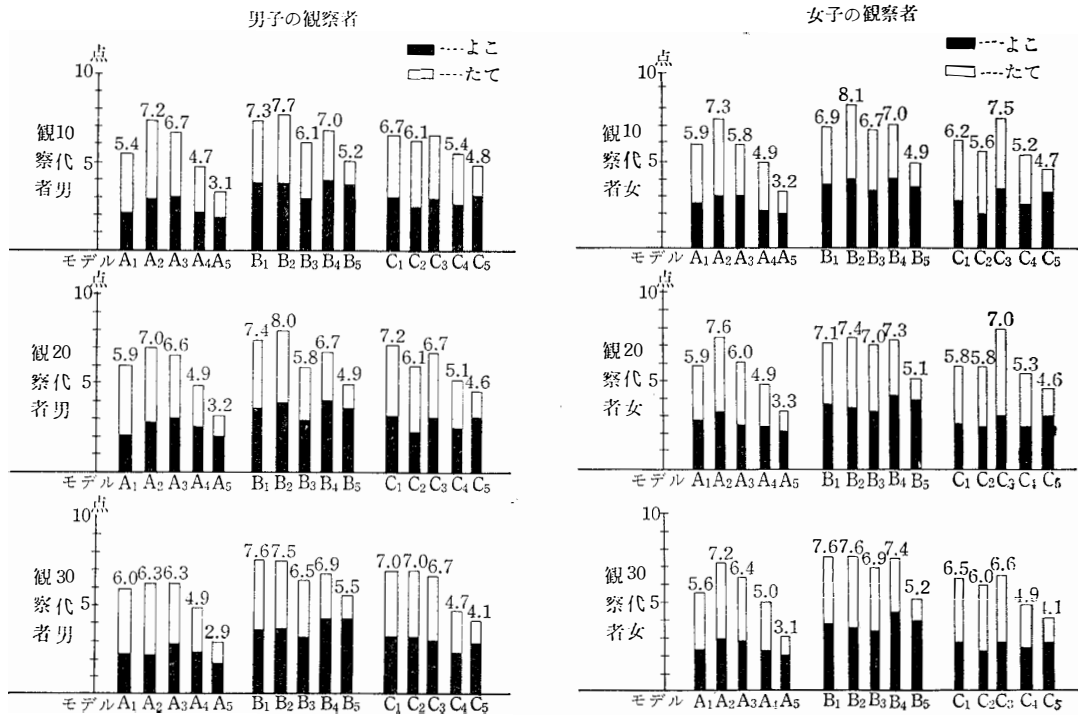
観 察 者 モ デ ル		10 代									20 代									30 代									計								
		男			女			計			男			女			計			男			女			計			男			女			計		
		たて	よこ	計	たて	よこ	計	たて	よこ	計	たて	よこ	計	たて	よこ	計	たて	よこ	計	たて	よこ	計	たて	よこ	計	たて	よこ	計	たて	よこ	計	たて	よこ	計	たて	よこ	計
側	A ₁	14	8	10	10	5	8	12	8	10	13	6	9	9	8	8	12	8	10	13	7	10	12	9	10	14	8	10	14	8	9	10	9	9	13	7	14
	A ₂	9	1	3	8	1	3	9	1	2	9	1	4	6	1	1	8	1	3	14	1	8	7	1	4	11	1	4	10	1	5	8	1	2	9	1	3
	A ₃	7	3	5	12	4	9	10	4	8	8	6	7	11	4	7	10	7	8	10	8	8	8	6	8	9	7	9	8	6	7	11	4	8	10	7	8
	A ₄	13	12	14	12	12	12	14	12	13	11	12	12	13	12	13	13	12	13	11	11	12	12	12	11	12	11	12	13	12	12	13	12	12	14	12	12
	A ₅	15	15	15	14	15	15	15	15	15	15	14	15	15	14	15	15	14	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15
面	B ₁	2	7	2	3	9	5	3	7	3	4	4	2	3	7	4	4	4	2	4	2	1	3	6	1	3	2	1	4	3	2	3	4	4	4	4	2
	B ₂	4	2	1	2	2	1	2	2	1	2	2	1	4	3	2	3	2	1	3	5	2	4	2	1	4	2	2	3	2	1	4	2	1	3	2	1
	B ₃	9	9	8	6	5	6	7	9	7	10	9	10	5	4	5	7	9	7	5	9	7	5	8	5	5	9	6	8	9	14	5	7	6	5	9	7
	B ₄	1	10	4	1	10	4	1	10	4	1	10	5	1	10	3	1	10	4	1	10	5	1	10	3	1	10	3	1	10	4	1	10	3	1	10	4
	B ₅	2	13	12	3	14	12	3	14	12	3	14	12	2	14	12	2	14	12	1	13	11	2	13	12	2	13	11	2	14	10	2	14	12	2	14	10
図	C ₁	6	4	5	8	5	7	8	5	6	7	3	3	9	9	9	8	6	6	6	4	3	9	4	7	6	6	5	5	4	3	9	7	7	8	6	6
	C ₂	12	4	8	14	5	10	12	5	9	13	5	8	13	4	9	14	4	9	7	3	3	11	11	9	10	5	8	10	5	8	14	4	9	12	5	9
	C ₃	7	4	5	5	3	2	6	3	4	5	8	5	7	2	5	5	3	5	8	6	6	10	2	6	8	2	7	7	6	6	7	2	5	7	3	5
	C ₄	11	11	10	10	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	12	13	14	12	13	12	12	13	12	11	11	12	11	11	11	11	11
	C ₅	5	13	13	7	13	14	5	13	14	5	13	14	7	13	14	15	13	14	9	14	14	6	14	14	7	13	14	5	13	13	6	13	14	6	13	13

和泉貞男

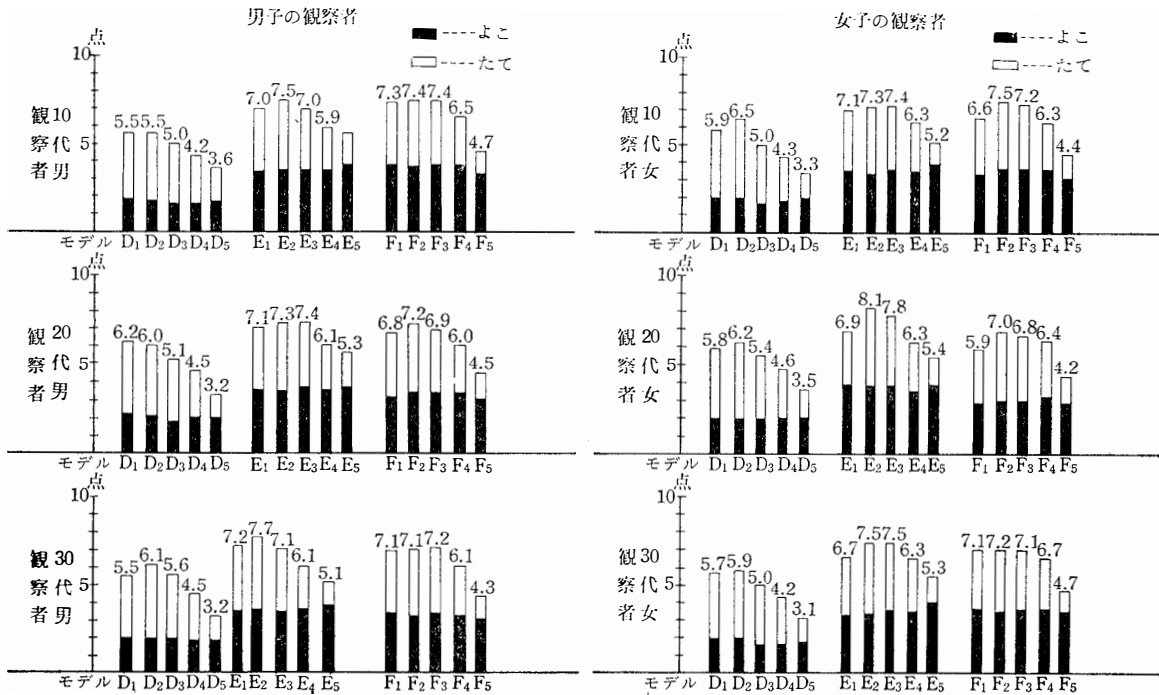
第 4 表 (2)

観 察 者 モ デ ル		10 代									20 代									30 代									計								
		男			女			計			男			女			計			男			女			計			男			女			計		
		たて	よこ	計	たて	よこ	計	たて	よこ	計	たて	よこ	計	たて	よこ	計	たて	よこ	計	たて	よこ	計	たて	よこ	計	たて	よこ	計	たて	よこ	計	たて	よこ	計	たて	よこ	計
後	D ₁	13	4	9	11	4	10	11	4	10	11	2	7	11	6	10	11	4	10	13	8	11	12	3	10	12	4	10	11	3	10	12	1	10	11	1	10
	D ₂	11	2	9	13	1	7	11	1	8	12	1	9	12	2	8	12	1	9	11	1	7	11	1	9	11	1	9	12	1	9	11	2	8	12	2	9
	D ₃	15	9	12	15	9	12	15	9	12	15	9	12	15	7	11	15	7	12	11	8	10	14	8	12	13	9	11	15	9	12	15	7	12	15	9	12
	D ₄	14	11	14	14	12	14	14	12	14	13	12	13	14	12	13	13	11	13	14	11	13	15	12	14	15	11	14	13	11	14	14	12	14	14	12	14
	D ₅	11	13	15	12	15	15	11	14	15	14	15	15	12	13	15	13	13	15	15	13	15	13	15	15	13	14	15	13	14	15	13	15	15	13	14	15
面	E ₁	9	6	5	3	7	5	6	6	5	4	5	4	2	9	4	3	8	4	4	4	2	8	9	6	7	8	6	7	4	5	3	8	5	5	7	5
	E ₂	7	1	1	8	2	3	9	2	2	5	3	2	4	1	1	3	1	8	3	2	1	6	2	1	3	1	1	4	1	1	4	5	1	4	3	1
	E ₃	6	8	5	2	6	2	5	6	4	2	6	1	3	4	2	2	5	2	5	6	4	2	4	1	3	5	2	2	7	3	2	4	2	2	5	2
	E ₄	7	12	8	4	11	8	6	11	9	3	11	8	5	11	7	5	11	8	2	12	7	4	11	8	2	12	8	2	12	8	4	11	8	3	11	8
	E ₅	1	14	9	1	13	11	1	13	11	1	14	11	1	14	11	1	13	11	1	13	12	1	13	11	1	13	12	1	13	11	1	13	11	1	13	11
図	F ₁	2	7	4	9	8	6	6	8	6	9	7	6	9	10	9	9	9	6	7	7	4	4	7	4	5	7	3	7	6	6	9	8	6	8	8	6
	F ₂	5	3	2	4	2	1	2	3	1	6	4	3	8	3	3	8	3	3	9	3	4	8	5	3	9	3	5	9	8	2	8	3	3	8	4	3
	F ₃	2	5	2	6	5	4	2	5	3	7	8	5	7	5	5	7	6	5	5	5	2	6	6	4	6	5	3	4	5	3	7	6	4	7	6	4
	F ₄	4	10	7	7	10	8	2	10	7	8	10	9	6	8	6	6	10	7	8	10	7	3	10	6	8	10	7	6	10	7	6	10	7	6	10	7
	F ₅	10	15	13	10	14	13	10	15	13	10	13	13	10	14	14	10	13	14	10	15	14	10	14	13	10	14	13	10	15	13	10	14	13	10	15	13

女子の身体的理想像に関する研究 (その3)



第1図 側面図におけるくびれ方の美しさ



第2図 後面図におけるくびれ方の美しさ

女子の身体に関する調査

下記の図は、女子の胴体のくびれ方についての美しさに関する調査です。側面15人、後面15人についてそれぞれに美しいと思われる順にたて、よこの別に順位をつけて下さい。（たては1位～3位、よこは1～5位）

あなたの性別 男・女 () 才 職業 ()

胴体を側面から見たくびれかた	1	2	3	4	5
	たてで () 位 よこで () 位	たてで () 位 よこで () 位	たてで () 位 よこで () 位	たてで () 位 よこで () 位	たてで () 位 よこで () 位
	たてで () 位 よこで () 位	たてで () 位 よこで () 位	たてで () 位 よこで () 位	たてで () 位 よこで () 位	たてで () 位 よこで () 位
胴体を後面から見たくびれかた	D				
	たてで () 位 よこで () 位	たてで () 位 よこで () 位	たてで () 位 よこで () 位	たてで () 位 よこで () 位	たてで () 位 よこで () 位
	たてで () 位 よこで () 位	たてで () 位 よこで () 位	たてで () 位 よこで () 位	たてで () 位 よこで () 位	たてで () 位 よこで () 位

S. 43. 7 東京女子体育大学

第3図 アンケート

第 5 表 観察者の性と美しさの採点との χ^2 テスト

側 面 の モ デ ル				後 面 の モ デ ル			
観 察 者	採点方向	モデル	χ^2	観 察 者	採点方向	モデル	χ^2
10代男女	た て で	A ₃	23.660**	10代男女	た て で	D ₃	0.815
		B ₅	5.645			E ₃	3.195
		C ₃	11.366**			F ₃	2.335
	よ こ で	B ₁	9.233		よ こ で	E ₁	1.910
		B ₂	4.905			E ₂	2.735
		B ₃	6.691			E ₃	4.994
		B ₄	3.409			E ₄	7.808
		B ₅	4.960			E ₅	8.150
20代男女	た て で	A ₃	4.594	20代男女	た て で	D ₃	0.869
		B ₃	13.497**			E ₃	3.535
		C ₃	1.962			F ₃	3.389
	よ こ で	B ₁	11.738*		よ こ で	E ₁	13.702**
		B ₂	10.229*			E ₂	7.458
		B ₃	14.778**			E ₃	18.670**
		B ₄	0.229			E ₄	9.354
		B ₅	1.462			E ₅	7.679
30代男女	た て で	A ₃	1.538	30代男女	た て で	D ₃	1.669
		B ₃	1.707			E ₃	2.263
		C ₃	0.666			F ₃	5.149
	よ こ で	B ₁	4.050		よ こ で	E ₁	6.618
		B ₂	4.150			E ₂	2.636
		B ₃	4.130			E ₃	6.193
		B ₄	5.540			E ₄	7.068
		B ₅	3.930			E ₅	3.565

* 5 %水準で有意。

** 1 %水準で有意。

第5表に示したように、観察者の性と美しさの評価との関係を χ^2 テストによってしらべてみたところ、いくつかの場合において χ^2 の値が有意となり、観察者の性と美しさの評価との間には、何らかの関連があることがわかった。

㉑ 観察者 10 代においては、側面図のたてでモデル A₃ に 1 % 水準で有意の値がみられたが、観察者男女の評価を比較してみると、男子の観察者の評点は 3.0 点で 7 位であるのに対して、女子の観察者の評点は 2.3 点で 12 位であった。そして、A₃ というモデルはくびれの位置の高いモデルであるので、男子の観察者が女子の観察者に較べて、くびれの位置の高いモデルに対しての評点がよいということになった。このことはくびれの位置の低い C₃ に対して女子の評点ががよいことで裏付けされた。

㉒ 観察者 20 代においては、側面図のよこでモデル B₁ および B₂ についての χ^2 の値が有意となったが、男子の観察者の評点が女子の観察者の評点よりよく、さらに B₁ や B₂ がくびれ方の大きいモデルであることをあわせ考えると、男子の観察者の方が女子の

第6表 観察者の年令と美しさの採点との χ^2 テスト

側 面 の モ デ ル				後 面 の モ デ ル			
観 察 者	採点方向	モデル	χ^2	観 察 者	採点方向	モデル	χ^2
男	た て で	A ₃	5.845	男	た て で	D ₃	2.834
		B ₃	6.479			E ₃	5.574
		C ₃	4.587			F ₃	5.755
	よ こ で	B ₁	16.746*		よ こ で	E ₁	4.864
		B ₂	8.124			E ₂	8.100
		B ₃	8.826			E ₃	17.163*
		B ₄	6.391			E ₄	7.747
		B ₅	12.804			E ₅	16.352*
女	た て で	A ₃	6.790	女	た て で	D ₃	4.710
		B ₃	9.870*			E ₃	4.530
		C ₃	15.020**			F ₃	10.398*
	よ こ で	B ₁	16.560*		よ こ で	E ₁	12.190
		B ₂	11.850			E ₂	10.060
		B ₃	20.540**			E ₃	9.390
		B ₄	14.280			E ₄	3.970
		B ₅	5.940			E ₅	6.490

* 5%水準で有意。

** 1%水準で有意。

観察者に較べて、くびれ方の大きいモデルを好むということがわかった。

以上のことは後面図の場合においてもみられた。

② 観察者の年令と美しさの評価との関連

第6表に示したように、観察者の年令と美しさの評価との関係を χ^2 テストによってしらべたところ、有意の値を示す場合がいくつかみられた。

④ 観察者男子においてしらべてみると、側面図のよこで、モデル B₁ において、 χ^2 の値は有意となり、年令の大きい観察者の評点が、年令の小さい観察者の評点よりよかった。そして B₁ はくびれ方の大きいモデルであるから、年令の大きい観察者は、年令の小さい観察者に較べてくびれ方の大きいモデルを好むということがわかった。

このことは女子の観察者においてもほぼ同じであった。

⑤ 観察者女子においてしらべると、側面図のたてで、モデル C₃ において χ^2 の値が有意となり、年令の小さい観察者ほど評点がよかった。そして C₃ はくびれの位置が低いモデルであるから、女子の観察者の場合年令の小さい観察者ほどくびれの位置の低いモデルを好むことがわかった。

V 総 括

女子の身体の美しさのうち、胴体のくびれ方の美しさについて、アンケートによる評価を行なったところ、次のような結果を得た。

① 身長約 158 cm, 側面でのヒップ幅約 24 cm とした場合の胴体のくびれ方をしらべ

たところ、観察者全体としては、15 個のモデルのうち、ウエスト幅約 15 cm のモデルが最も美しいくびれ方であるとの結果を得、また後面でのヒップ幅約 33 cm とした場合、ウエスト幅約 22 cm のモデルが最も美しいくびれ方であるとの結果を得た。

② くびれ方の美しさと観察者の性、年齢との関連をしらべたところ、次のような結果を得た。

④ 観察者の男女を比較した場合、男子は女子に較べてくびれ方が大きく、かつくびれの位置の高いモデルを好むこと。

⑤ 観察者の年齢を比較した場合、年齢の大きい者は年齢の小さい者に較べて、くびれ方が大きいモデルを好み、また年齢の小さい者は年齢の大きいものに較べて、くびれの位置の低いモデルを好むこと。

謝 辞

本研究は、本学教授松田義之氏の指導助言を得、また本学助手川口道子氏をはじめ、石原秀子、須藤祀子、高橋栄美子、松岡綾子の諸姉の協力を得てなされたものである。ここに深く感謝の意を表します。